

# 5.28 近畿労働者後援会学習決起集会の成功を

山下副委員長、大門参院議員が報告

## すべての職場支部・後援会の視聴へ全力

### ●近畿の労働者後援会が一つに

近畿2府4県の日本共産党労働者後援会が参院選必勝へ、初めて一つになって取り組む「近畿労働者学習決起集会」がオンラインで5月28日(土)午後2時から行われます(1時間15分程度の予定)。6府県の労働者後援会の代表が呼びかけたものです。

### ●3つの意義

決起集会は3つの意義で開かれます。①公示直前の総決起—山下芳生副委員長と大門みきし参院議員・比例代表候補の話聞いて、確信をもって立ち上がる②自公、維新、国民の「翼賛体制」づくり、連合指導部の労働者分断攻撃と対決、近畿の労働者後援会が心一つになり、みんなで集まり、励ましあって立ち上がる③後継者づくりへ入党の働き掛け、党員拡大をすすめる。

●魅力的な企画 決起集会の魅力は、何といても山下さん、大門さんという2人の弁士の話。山下さんは「戦争か平和か」参院選の意義とたたかい、大門さんは「やさしく強い経済」です。疑問や質問にかみ合って話します。6府県それぞれから決意表明してもらいます。

●YouTubeで生配信 決起集会は、党大阪府委員会会議室から山下さん、大門さんらリアルに参加者を前に訴え、これをYouTubeで生配信します。6府県の代表の訴えは事前収録です。比例候補と選挙区候補はスライドで紹介します。

●全支部参加を徹底追求、広く参加を呼びかけよう 決起集会の最大の獲得目標はすべての職場支部・後援会が参加することです。「3つの意義」を徹底し、「どこで誰が見るかを」明確にしましょう。一定規模の視聴会場を確保し、みんなで見ることも大切です。

大阪はすべての地区委員会が視聴会場を確保、中央地区と北・福島地区は200人の会場を確保し、一緒に視聴します。和歌山県委員会は、職場支部・労働者後援会だけでなく広く参加を呼び掛け、ピラ(上)を日刊紙・日曜版に折り込むほか、労働者出身の地方議員の視聴を呼びかけます。京都府委員会は、独自の連絡文書を作成し、すべての職場支部が参院選に立ち上がる絶好のチャンスと位置付けて取り組んでいます。

### ●視聴方法(ピラの裏面に紹介=近畿ブロックのホームページ参照)

①パソコンやスマホで グーグルなどインターネット検索サービスで「共産党近畿労働者後援会」と検索



②スマホでQRコードを読み取る ③近畿ブロックのホームページにアクセスし上のバナーをクリックする④上記の方法で視聴できない場合はアド

レス(<https://youtu.be/aREUEsPizGA>)を直接入力する。



22近畿ブロック事務所ニュース

Tel06(6975)9111 Fax06(6975)9115

【府県・地区・地方議員御中・部内資料】

No. 19(2022.4.30)